

# 平成27年3月 第1委員会報告資料

「グローバル創業都市・福岡」ビジョン（案）について

〔 「グローバル創業都市・福岡」ビジョン（案）・・・別添 〕

総務企画局

## 素案から案への主な変更点

「グローバル創業都市・福岡」ビジョンについては、その素案を9月議会でご説明後、様々な機会を捉え広く市民や地元企業の皆さまに広報等をおこなってまいりました。このたび、議会でご議論や、共同作成者である産学官民の連携組織「福岡地域戦略推進協議会（以下「FDC」という。）」を通じた民間の意見等を踏まえ、「グローバル創業都市・福岡」ビジョン（案）（以下「ビジョン」という。）」をとりまとめました。

その内容について、素案からの主な変更点は次のとおり。

### 第1章 はじめに

- 地方創生における創業支援の位置づけを追記
- 創業支援は既存企業と創業企業双方の成長につながることに付いてのコラムを挿入
- FDCとの連携・ビジョンの位置づけを図示

### 第2章 グローバル創業都市としての強みと課題

- 挿入図（データ）の更新（世界と比較した「通勤・通学の利便性」については3月末記載予定）
- 課題に地方創生の観点を追記

### 第3章 福岡市のめざす姿 ～「グローバル創業都市・福岡」の都市像～

- 「グローバル創業都市」の説明に、多様な人材の活躍を推進する旨を記載  
このような都市では、盛んな創業から多くの雇用が生まれ、多様な人材がいきいきと輝いています。
- 目標に「就業機会の多さに対する満足度」を追加し、参考として廃業率を記載（旧4章）

### 第4章 都市像の実現に向けた施策（政策パッケージの体系）

○旧4章と旧5章を合併 道筋を戦略として再編

素案	案
チャレンジ・再チャレンジの機運を高め、裾野を広げる（創業検討期）	戦略1 チャレンジする人材を育てる
厚みのある応援コミュニティが創業者を助け、イノベーションを促す（立ち上げ期）	戦略2 創業の生態系をつくる
成長企業を大きく育てる	戦略3 創業の大きな成長モデルをつくる
魅力的なMICE開催の場をつくる	戦略4 MICEイノベーション創出環境をつくる
活発なビジネス交流を担う人材と組織を育て、MICE機会そのものを増やす	
企業と人材を呼び込み福岡市のグローバルビジネス環境を整える	戦略5 世界とつながるビジネスを集積する
地場企業のグローバル化を加速させる	
グローバル人材とその家族が住みやすい都市機能を実現する	戦略6 グローバル人材が住みやすい生活環境をつくる
世界で活躍する企業やグローバル人材をひきつけるビジネス環境を実現する	戦略7 世界で活躍する企業や人材を引付けるビジネス環境をつくる

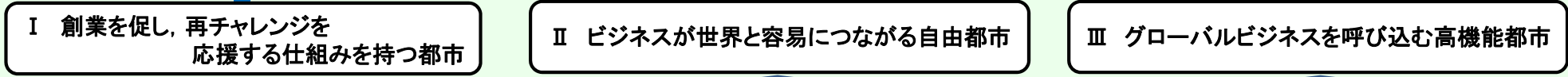
○戦略ごとに小見出しをつけ、政策パッケージの体系を示した。

※ビジョンの関連資料として「政策パッケージ」として規制改革事項等と主要な事務事業をとりまとめた。

都市像

## グローバル創業都市・福岡

【目標】2018(平成30)年  
 ・開業率 6.2%→13%  
 ・就業機会の多さに対する満足度 33.3%→44.0%



戦略

### 1 チャレンジする人材を育てる

- ◆チャレンジの芽を育てる
- ◆創業の関心を高める
- ◆チャレンジの場をつくる
- ◆グローバルな活躍を応援する

### 2 創業の生態系をつくる

(創業応援コミュニティ形成・創業段階に応じたサポート機能充実)

- ◆創業者の多様なニーズに応える (ワンストップ支援・専門家によるサポート)
- ◆オフィスを構えやすくする
- ◆資金を支援する
- ◆人材確保を支援する
- ◆多様な人材の創業を支援する
- ◆再チャレンジを応援する
- ◆創業等を支援する税制の実現を図る
- ◆創業企業の販路拡大を支援する
- ◆地域や公的機関の連携を強化する (地域における創業支援を充実させる)
- ◆創業者を応援する輪を広げる
- ◆イノベーションを促進する(アイデアを実現する) (事業化・新ビジネス創出)

### 3 創業の大きな成長モデルをつくる

- ◆既存企業と創業企業の連携による成長モデルをつくる
- ◆グローバルな創業企業の成長モデルをつくる
- ◆強みを生かした産業から成長モデルをつくる

### 4 MICEイノベーション創出環境をつくる

- ◆福岡市ならではのおもてなしをする
- ◆アジア有数のMICEクラスターを整備する
- ◆MICE来訪者の出入国手続きの迅速化・円滑化を図る
- ◆MICE誘致活動を強化する
- ◆人材を育成し、地域でMICEを担う
- ◆MICE機会を活用したビジネスマッチングを進める

### 5 世界とつながるビジネスを集積する

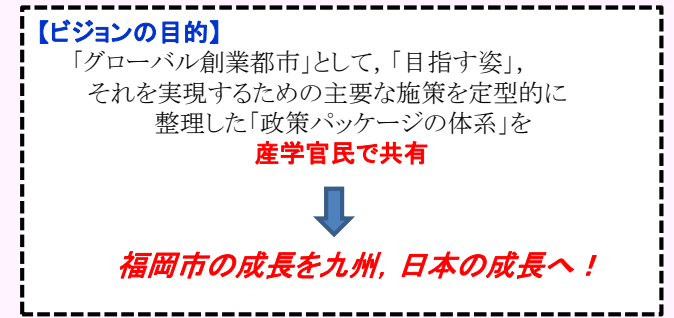
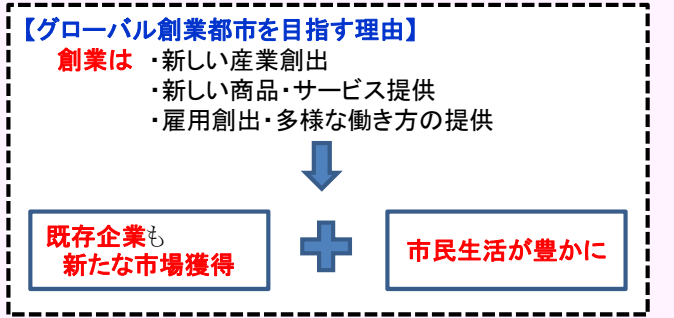
- ◆外国企業を支援する
- ◆福岡市への関心を高める
- ◆企業の海外進出の第一歩を応援する
- ◆商談会・展示会を盛んにする
- ◆グローバル人材を活用する
- ◆海外拠点ネットワークを活用する
- ◆国際貢献を通じた海外ネットワークを構築する

### 6 グローバル人材が住みやすい生活環境をつくる

- ◆外国人の暮らしの利便性を高める
- ◆外国人に向けた医療環境を整える
- ◆国際的な教育環境を整える

### 7 世界で活躍する企業や人材を引き付けるビジネス環境をつくる

- ◆高質なICT利用環境を提供する
- ◆アジアの玄関口にふさわしいアクセス機能を整える
- ◆エリアをつなぎ回遊性を高める
- ◆魅力的なビジネス・生活環境をつくる
- ◆スマートシティづくりを推進する
- ◆民間投資を呼び込みまちづくりを加速させる



## 福岡市総合計画 + FDC福岡都市圏成長戦略

現状

### 福岡市の強み

- ◆創業に適した環境
  - ①人口増加率が高く、若者率が高い
  - ②オフィス賃料が安い
  - ③交通の便が良い
  - ④住みよいまち
  - ⑤成長するアジア市場への好立地
- ◆早くから創業に取り組んできた成果
  - ①日本の中では高い開業率
  - ②若者の起業者が多い

政令市 1位 (開業率)  
 七大都市圏 1位 (若者率)  
 全国 1位 (人口増加率)

### 福岡市の課題

- ◆豊富な学生の半数が就職時に九州以外に流出
- ◆九州全体の人口は転出超過
- ◆九州の拠点都市として以下の取組みが必要
  - ①新たな挑戦を応援する風土の醸成
  - ②ビジネスを海外につなぐ仕組みづくり
  - ③グローバル経済都市の機能整備

# 主な政策パッケージ一覧 (平成27年度予算案ベース)

## I 創業を促し、再チャレンジを応援する仕組みを持つ都市

### ■ 戦略1 ■ チャレンジする人材を育てる

★:新規 ☆:拡充

- ★アントレプレナーシップ教育～ふくおか立志応援プロジェクト～(教育委員会)  
起業家による社会人講話を小中学校で実施するなどチャレンジマインド教育を推進、ふくおか立志応援文庫を全小中学校に設置
- ★国際教育礎プラン(教育委員会)  
小中高連携推進モデル地区を設置し、連携専任の英語教員を配置するなど、英語教育を充実
- ☆スタートアップカフェの運営(経済観光文化局)  
スタートアップカフェの運営を通じて様々なイベントを行い創業の裾野を拡大
- ・留学生支援・ネットワーク構築(総務企画局)  
日本人大学生の海外へのチャレンジを支援し、地元での創業、就職を促進するスタートアップ奨学金

### ■ 戦略2 ■ 創業の生態系をつくる

#### 【規制改革等】

- ・雇用労働相談センター
- ・外国人創業人材の創業促進(国会に法案提出予定)
- ・法人設立手続きの簡素化・迅速化(国会に法案提出予定)
- ・雇用保険給付の拡大(全国で運用を明確化)
- ・随意契約要件の緩和(国において検討中)
- ・インターンシップの活用(国において検討中)
- ・スタートアップに着目した法人課税など(一部、国会に法案提出予定)
- ☆スタートアップカフェの運営(経済観光文化局)【再掲】  
人材確保支援機能など創業検討期から創業初期の支援体制の強化(外国語対応含む)
- ★アクティブシニアの創業・就業支援(保健福祉局)  
産学官連携の推進組織を設置し、高齢者の意向や特性を踏まえた創業・就業支援策を実施
- ☆女性の創業チャレンジ支援(市民局)  
起業を目指す女性向けのセミナー・交流会の実施や、先輩女性起業家による相談対応
- ★創業初期の企業の発掘・成長支援事業(経済観光文化局)  
今後高い成長性が見込まれる創業初期の地元企業を発掘し、その成長を支援
- ★U/Iターン促進事業(経済観光文化局)  
IT、コンテンツ等のクリエイティブ関連分野の人材の福岡へのU/Iターン促進セミナーや企業とのマッチング等
- ・福岡市創業者応援団事業(経済観光文化局)  
地場経営者・専門家と共働り、ビジネスプラン相談会や交流会、ステップアップ応援助成事業等を実施
- ・インキュベーター事業(経済観光文化局)  
創業促進のため低廉な使用料の事務所を提供(博多、百道浜等)
- ・イノベーション創出支援事業(総務企画局)  
福岡の多様な人材と域内外の企業が共に新規ビジネスを創出するプロジェクトを支援
- ・トライアル発注認定制度(経済観光文化局)  
創業企業・地場中小企業の優れた新製品やサービスを福岡市が認定し、PR等により販路拡大を支援

### ■ 戦略3 ■ 創業の大きな成長モデルをつくる

- ★中小企業・スタートアップ企業マッチング事業(経済観光文化局)  
既存中小企業とスタートアップ企業とのマッチングイベント(フクオカ・スタートアップ・セレクション)を福岡市内で開催
- ・フクオカ・グローバルベンチャー・アワーズ(経済観光文化局)  
ベンチャー企業のグローバル化のためのビジネスプランコンテストの実施
- ・スタートアップ都市推進協議会関連事業(経済観光文化局)  
スタートアップに先進的に取り組む自治体が連携し、首都圏企業とのマッチング事業などを実施
- ・クリエイティブ関連産業の振興(経済観光文化局)  
ゲーム、映像、ファッション、音楽、デザイン等のクリエイティブ関連産業について、各種事業を実施
- ・水素リーダー都市プロジェクト(経済観光文化局)  
下水バイオガスによる世界初の水素ステーションを核とした先進的なプロジェクトへのチャレンジ等

## II ビジネスが世界と容易につながる自由都市

### ■ 戦略4 ■ MICEイノベーション創出環境をつくる

#### 【規制改革等】

- ・エリアマネジメントに係る道路法の特例
- ・古民家等の歴史的建築物の活用
- ★国家戦略特区MICE推進事業(経済観光文化局)  
国家戦略特区を活用し、エリアマネジメント団体と連携して道路を活用したイベント(ストリートパーティ)等を実施
- ★歴史的建築物の活用(住宅都市局)  
歴史的建築物を良好な状態で保存・活用するための基準緩和に係る審査・登録や高宮南緑地(旧高宮貝島邸)の保全・活用の民活導入に向けた検討等
- ☆新しいMICEワンストップ体制の運営(経済観光文化局)  
「Meeting Place Fukuoka」による戦略的な国際会議等の誘致やビジネスコーディネートの実施等
- ☆国内を代表するコンベンション拠点の形成(経済観光文化局)  
コンベンションゾーンにおける第2期展示場等の整備やホテル・賑わい施設等の誘致に向けた調査・検討
- ☆中央ふ頭クルーズセンター供用開始(港湾局)  
中央ふ頭先端部におけるクルーズセンターの運営、歩行者シェルター整備等

### ■ 戦略5 ■ 世界とつながるビジネスを集積する

#### 【規制改革等】

- ・雇用労働相談センター(再掲)
- ・アジアビジネス促進・支援事業(経済観光文化局)  
商談会、物産展、セミナーの開催などにより、地場中小企業の海外市場への販路拡大や外国企業とのビジネス連携を支援
- ・外国企業等誘致推進事業(経済観光文化局)  
海外の現地情報収集や経済交流による外国企業の誘致、本市進出のサポートを実施
- ・ジェットロ等との連携による対日投資促進事業(経済観光文化局)  
ジェットロや政府等と連携したプロモーション活動を通じて、福岡市への企業立地を促進

## III グローバルビジネスを呼び込む高機能都市

### ■ 戦略6 ■ グローバル人材が住みやすい生活環境をつくる

#### 【規制改革等】

- ・病床規制の特例(検討中)
- ・外国医師の業務解禁(検討中)
- ★医療の国際化に関する事業(保健福祉局)  
外国人からの医療に関する問合せ対応や、医療機関への通訳派遣などによる外国人向け医療環境の整備等
- ☆在住外国人の生活環境整備事業(総務企画局)  
生活ルールやマナーの紹介、市民とのコミュニケーションを円滑にするための日本語教室の実施、区役所窓口への語学ボランティアの派遣等
- ☆子ども日本語サポートプロジェクト(教育委員会)  
日本語指導員の指導時間を拡充するなど、サポート機能を充実

### ■ 戦略7 ■ 世界で活躍する企業や人材をひきつけるビジネス環境をつくる

#### 【規制改革等】

- ・航空法高さ制限のエリア単位での特例承認
- ・容積率の特例(検討中)
- ・福岡空港整備事業費負担金(経済観光文化局)  
国が実施する福岡空港整備事業の地方負担
- ☆ウォーターフロントの再整備の推進(総務企画局)  
ウォーターフロント地区(中央ふ頭・博多ふ頭)再整備計画の策定、市民や民間事業者に対する広報啓発の実施
- ・地下鉄七隈線延伸事業(交通局)  
地下鉄七隈線の延伸(天神南駅～博多駅)について、土木本体工事等を着実に推進(H32年度開業予定)
- ☆都市再生の推進(住宅都市局)  
民間開発の適正誘導や公共用地等の活用検討など、官民一体となった都心部の機能強化と魅力づくり(天神明治通り地区地下通路の設計検討、旧大名小学校跡地まちづくり構想検討等)